

(別添資料1)

事業所名

個別サポート支援 あつぷるきっず

支援プログラム

作成日

令和

7年

2月

5日

法人（事業所）理念		個別サポート支援あつぷるきっずでは、子どもたちの自立を育み、昨日より今日、今日より明日の成長を目指して支援に努めます。					
支援方針		一、子どもの利益の保証：子どもに合わせた環境設定を行い、安心安全を最優先で取り組みます。 二、共生社会の実現に向けた後方支援：子どもの成長に必要な基本的習慣を身につけられるよう支援します。☑ 三、保護者支援：家庭や保育所等施設で一体となるよう積極的に連携を取り、支援します。					
営業時間		12時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	ありなし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	手洗い・衣服の着脱・排泄・片付けを行い、身辺自立を促します。 スケジュールボードや視覚支援を取り入れ、見通しを立てた行動ができるようお手伝いします。					
	運動・感覚	粗大運動（ボール遊び、サーキット遊び、風船遊び等）を行い、姿勢保持等の日常生活動作に必要な力を養います。 微細運動（プットイン、お箸、スプーン、フォークを使った活動、ひも通し、ボタン練習等）を行い、手指の巧緻性を高めます。					
	認知・行動	絵カード等を活用し、指示理解の力を高めます。 タイマーや砂時計を活用し、時間を意識して物事に取り組めるように促します。 空間認知トレーニングを行い、就学に向けた文字や数字の学習を行います。					
	言語コミュニケーション	言葉遊び（オノマトペ、しりとり、早口言葉、音読等）、パタカラ体操等を活用し口のトレーニングをします。 ごっこ遊びを通して、他者とのやり取り（挨拶・「ちょうだい」「どうぞ」等）を学びます。 発語を促し、自分の気持ちを言葉で伝えられるように支援します。					
	人間関係社会性	SST(他者との距離感の把握・気持ちの理解・言葉の使い方)を活用し、ルールやマナーを身に付け社会性を高めます。					
家族支援		本人について家庭と密に連携を図り、家庭でのお困り事やご相談事をおひとりで抱えることのないようにサポートしていきます。			移行支援	保育所等施設、家庭、他事業所、小学校と連携を取り、就学に向けてスムーズに移行できるようにサポートします。	
地域支援・地域連携		各機関と連携し、情報共有を行うことで子ども一人一人に必要な支援が行き届くようサポートします。 また、必要に応じて保育所等訪問支援を活用し、地域の保育所等施設と、より密な連携を図っていきます。			職員の質の向上	経験や職種に応じた研修の参加や促し資質の向上を図ります。	
主な行事等		祝日イベント（製作、クッキング、外出、運動遊び等）					